

インシデントレスポンス

～現場で活用できるインシデント対応力を身に付ける～ 【2日間】

インシデント対応は、平時の準備と適切な初動対応が重要となります。また、原因特定や改善対策のためには、適切な証拠保存も重要となります。組織内で発生するセキュリティ事故に対して、迅速かつ適切に対応できるよう、インシデント対応に対する基本的な知識や考え方とともに、初動対応に必要なとなるライブレスポンスの知識や技術を、実践的な演習を通して学習します。

☑ 研修のゴール

- ・ インシデント対応に関する流れと対応について理解し、説明できるようになる
- ・ フォレンジックについての基本的な手順を理解し、証拠保全ができるようになる
- ・ ログファイルの基本的な調査ができるようになる
- ・ ライブレスポンスを活用し、端末の基本的な調査ができるようになる

☑ 受講対象者

- ・ システム管理者、セキュリティ担当者
- ・ SOC担当者、CSIRT担当者
- ・ インシデントに対する対応者、責任者

☑ 前提知識/望ましいスキルなど

- ・ ネットワークに関する基礎知識
- ・ OS (Windows/Linux) に関する基礎知識
- ・ セキュリティに関する基礎用語
- ・ サイバー攻撃に関する基礎知識

☑ 実施アジェンダ

【1日目】

1. はじめに（研修内容の全体説明）
2. 組織的な対策の進め方
 - ・ 必要性、機能、役割、体制等
3. インシデントレスポンスの基礎
 - ・ インシデントハンドリング
4. デジタルフォレンジック基礎
 - ・ フォレンジックの対応フロー
 - ・ 調査手法の概要など
5. ログ調査
 - ・ Linuxコマンドを活用したログ調査
 - ・ Windows機能を活用したログ調査

【2日目】

6. 巧妙化するマルウェア
 - ・ マルウェアの特性と検知の仕組み～
 - ・ セキュリティラボ
7. インシデント対応に役立つツール
 - ・ 自動起動/プロセス/通信の調査
 - ・ 検体捕獲時の留意事項
9. インシデント対応訓練
 - ・ 模擬インシデントに対する対応
 - ・ 状況把握、初動対応、調査、再発防止
 - ・ 報告書の作成・報告の実施
 - ・ 対応手順の振り返り
10. 総括：インシデントに対する心構え

※アジェンダについては最新のサイバーセキュリティ動向・実施期間により多少変更となる場合がございます。予めご了承ください。

☑ 開催要項

- ・ コース名：インシデントレスポンス
- ・ 開催日数：2日間（9:30-17:30）
- ・ 実施方法：オンライン、または、集合研修
- ・ 研修形式：座学 及び 実機を使った演習、ワークショップ
- ・ 研修費用：150,000円（税別）/人（最少催行人数：4名）

当社の定期開催は1名様からお申込みいただけます。定期開催の実施スケジュールは、弊社営業へお問い合わせください。また、個別開催も可能です。随時お問い合わせ下さい。

☑ お問い合わせ・お申込み

- ・ ストーンビートセキュリティ株式会社
- ・ TEL 050-6877-5988 メール：training@stonebeat.co.jp
- ・ <https://www.stonebeat.co.jp#training>



Stonebeat Security
Your Trusted Security Advisor